

予算トピック

新年度の主な新規・拡充事業です

新規

海田東公民館再整備

561万円

海田東公民館の建て替えについて検討を始めます。(11ページに関連記事)

新規

住宅等浸水対策費補助

150万円

浸水リスクのある地域において止水板の設置への補助制度を創設します。過去に浸水被害が発生し、発生のおそれがある対象建物などの所有者または使用者が対象で設置費用の50%(限度額50万円)を補助します。

新規

ブロック塀等
安全対策促進

150万円

通学路や避難路に面するブロック塀で地震に対する安全性が確保されていないものの除去や、除去と同時に軽量フェンスなどを新設する場合、費用の一部を補助します。(除却・新設はそれぞれ15万円が上限)

ブロック塀施工前



ブロック塀施工後



このようにすると補助金が出ます



建て替えを進めます

新規

海田東小学校建て替え

534万円

海田東小学校本館の老朽化が激しく、建て替えのための基本計画を策定します。(11ページに関連記事)



子どもを安全に



被害を軽減します



保護者の負担を減らします

家庭での処分が不要になり、持ち帰る際の衛生面での負担が軽減されます。公立保育所において、保護者の希望でおむつ定額サービスも導入され、おむつ持参が不要になります。

新規

使用済みおむつ
保育施設にて処分

480万円

小学校給食を共通献立にし、栄養士の衛生管理体制、献立の創意工夫、食育を強化します。献立及び栄養管理状況を統一すること、メニュー、品数、見た目、味などを公平に提供します。

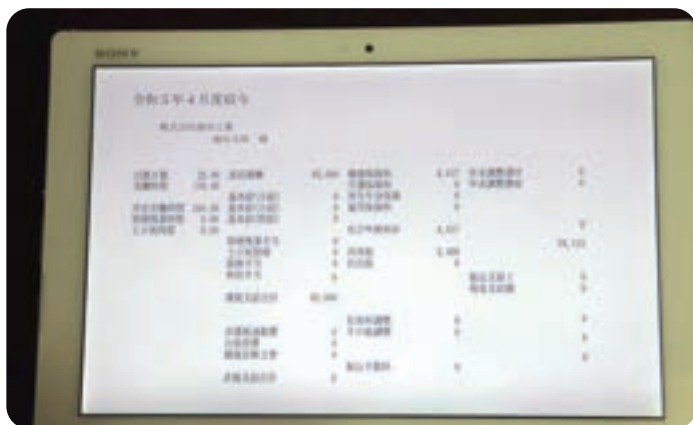
新規

小学校給食の
共通献立化

63万円



みんなで一緒に



ペーパーレスにします

給与支給明細書の紙配布を廃止することでペーパーレス化を図り、年末調整の保険料控除などについてデジタル化による事務作業の省力化を図ります。

新規

モバイル給与明細導入

211万円

新庁舎開庁にあわせ、各種証明書手数料の支払いに対して、クレジットカード、電子マネーでのキャッシュレス決済が導入されます。また、公共施設使用については、オンライン申請により予約可能にするシステムを構築します。

拡充

デジタル化推進事業

365万円



カードでより便利に